

とよはし まちあるき



② 駒止の桜 ③ 鞍掛神社

源頼朝が上洛するとき、桜の木に馬を止めて休んだと言われているのが「頼朝公駒止の桜」の碑がある場所。かつての大木の桜は枯れ、現在は碑だけが残っています。ここから数百メートル離れたところにある「鞍掛神社」は、その昔「米山大明神」「鞍馬大明神」と言われていましたが、頼朝が乗馬してきた馬の鞍を奉納したことからこの名がついたそうです。

ボランティアガイドと行く 葦毛湿原散策!

10月8日[金] 15日[金] 小雨決行

◆12時・豊橋観光案内所集合(豊橋駅構内) ◆参加料810円(交通費)

市街地からほど近く、貴重な自然と気軽に

接することができる葦毛湿原。今秋にも国の天然記念物になる予定の湿原をガイドさんと一緒に歩いてみませんか。



シラタマホシクサ



葦毛湿原といえば「シラタマホシクサ」。夏の終わりから秋にかけて、すっと伸びた茎の先にポンポンのような小さな花をつけます。群生しているので見つけやすい!

サワギキョウ



50cmから100cmほどの高さで、きれいな紫色の花を咲かせますが、毒性の強い植物。9月下旬から10月中旬まで観察できます。

中央広場

1 葦毛湿原

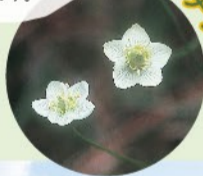
ミミカキグサ



名前の通り、茎に葉がない耳かきに似た小さな花で、その大きさはかんで目を凝らさないと見つけられないほど。

別名をバイソウとも言うように、その姿は梅の花のよう。晩秋に観察できる植物です。

ウメバチソウ



夏から秋にかけて比較的長く観察することができます。花びらが白いため見つけやすいものの、この花びらは後に薄い紫色へと変化します。

サワシロギク



当日コース

豊橋観光案内所(豊橋駅構内)

バス約30分(410円)

岩崎・葦毛湿原バス停

徒歩約5分

1. 葦毛湿原(約1時間)

徒歩約15分

2. 駒止の桜

徒歩約3分

3. 鞍掛神社

目の前

駒止バス停

バス約10分(220円)

赤岩口

路面電車約25分(180円)

豊橋駅

16:00頃到着予定

ツアー申込先

豊橋観光コンベンション協会

☎0532-54-1484

※参加には事前にお申し込みが必要です(定員先着10名まで)

豊橋駅前

岩崎・葦毛湿原
片道410円

1 葦毛湿原

葦毛(いもう)の名の由来は、源頼朝が乗っていた葦毛(あしげ:馬の毛色)の馬が急死し、その死を悼み手厚く葬ったことから。湿原植物、氷河期からの残存植物、高山性植物、食中植物など約250種類が自生。このほか、鳥類や両生類、約200種にも及ぶ昆虫も見どころのひとつです。



エコにお得に豊鉄バスで行こう!

●豊鉄バス普通回数乗車券(約9%割引)

2,200円分の組合せ回数券を2,000円で販売!

●豊鉄バス買物回数乗車券(約31%割引)

平日10:00~16:00降車時と土日祝の終日利用可能。

2,900円分の組合せ回数券を2,000円で販売!

●豊鉄バス定期券をお持ちの方

「券面表示区間外」で、バスにご乗車の場合

土日祝日限定で定期券提示+100円で乗車可能。*高速バス、会員制バスを除く



●11月のツアー情報!

ボランティアガイドと行く 文化財巡り

11月19(金) 20(土)

■13:00~ ■先着15名

■市内線運賃実費

■ツアー申し込み先

一般社団法人

豊橋観光コンベンション協会

TEL.0532-54-1484

秋葉山常夜灯

安久美神戸神社

豊橋市公会堂

吉田神社

